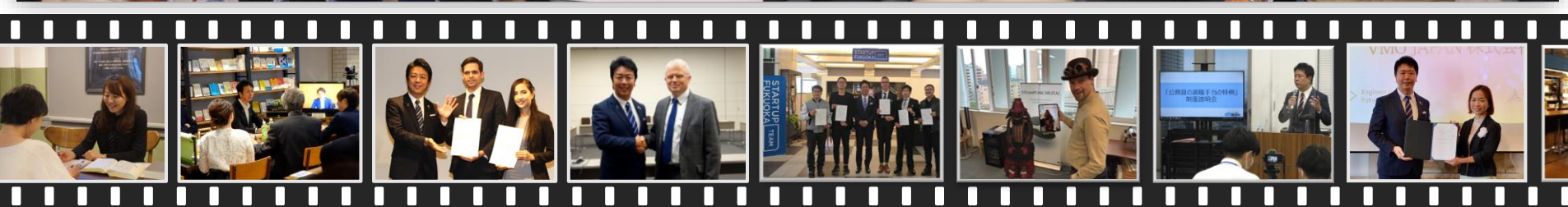


福岡市提出資料



福岡市
グローバル創業・雇用創出特区



1 建設現場のDX推進に向けた規制緩和

新規提案

検査業務の効率化と生産性向上に向けた規制緩和を提案！

現状 ○ビル等の建築にあたっては、鉄筋が設計どおりに配置されているか、検査・記録しなければならない。

○現在、スタートアップにより、3DセンサとAIを活用した自動検査システムの開発が進められている。

課題 ○しかし、現行制度では、手作業による計測が求められており、現場の大きな負担となっている。

そこで

提案 鉄筋の検査において、3Dスキャンで取得した
デジタルデータを用いた検査を認めることとする。

(建築基準法等の緩和)

▼現在の検査・記録の仕組み



▼新たな検査システム



2 カーボンニュートラルの実現に向けた規制緩和

新規提案

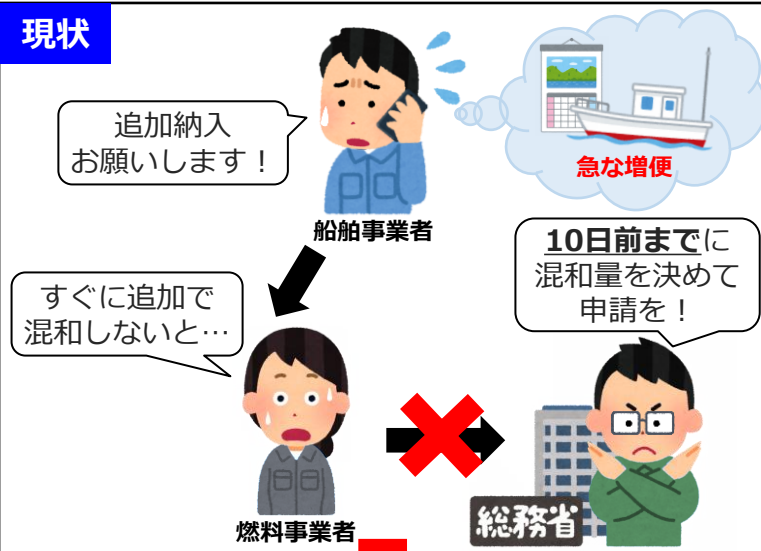
船舶におけるバイオ燃料の活用を促進するため、規制緩和を提案！

現状 ○ 軽油にバイオ燃料を混和する場合、法律上、都道府県からの**事前承認**を**混和する毎**に得ることが求められている。

課題 ○ 突発的な需要や変動するニーズに応じて、**迅速に混和することができない**。

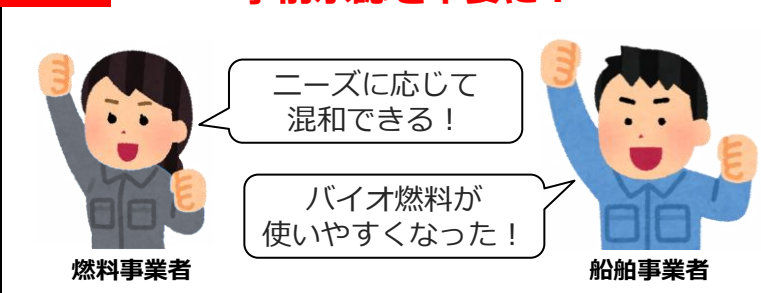
そこで

現状



提案

事前承認を不要に！



提案 一定の要件を満たす場合に限り、**事前承認を不要**とする。

(地方税法等の緩和)

3 ドローン活用の効率性向上のための規制緩和

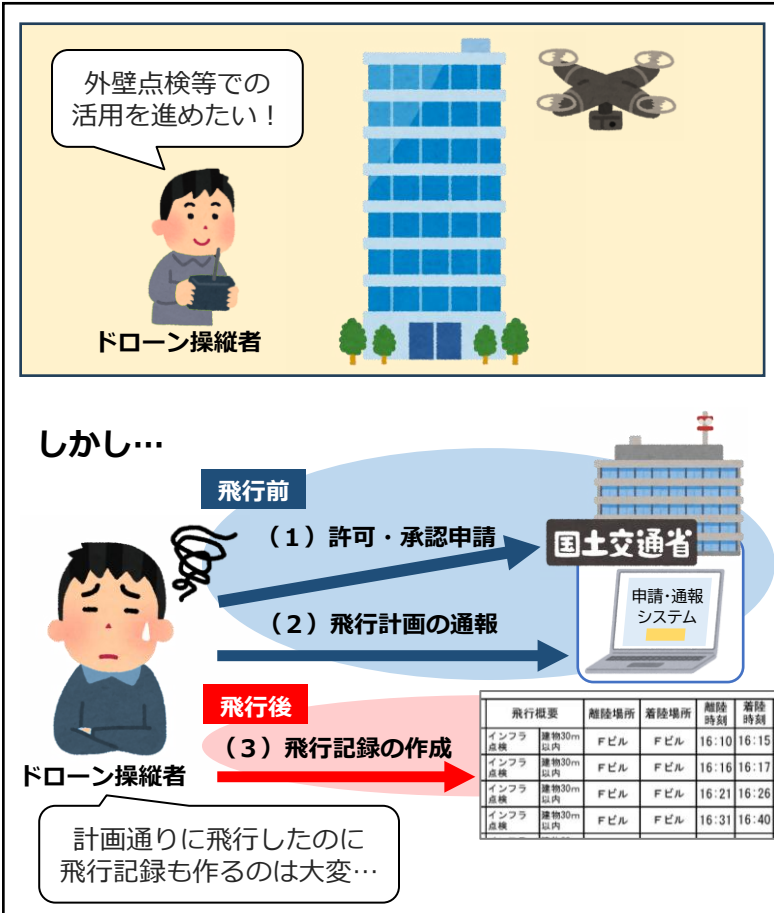
新規提案

運行管理にかかる負担軽減を図るため、規制緩和を提案！

- 現状**
- 都市部でドローンを飛行させるには、国から、**許可等**を得たうえで、**飛行計画**を**事前に通報**する必要がある。
 - 飛行後は更に、**実際の飛行時刻や場所等**、**飛行記録の作成**が求められている。

- 課題**
- **事前に通報した計画通りの飛行**であっても**別途、飛行記録を作成**しなければならず、負担になっている。

そこで



- 提案**
- 計画通りの飛行である場合、**事前の通報**を**飛行記録として活用**できることとする。

(航空法等の緩和)

福岡市提案が全国措置として実現

▶ 輸出量の規制を撤廃！

- これまで、重水素を含む製品の輸出については、一定の量を超えると、輸出ごとに国の審査を受けること等が必要。

有機EL発光体



スマートフォンやテレビ等の
ディスプレイに使用！



有機EL発光体
製造事業者

審査に時間がかかって
メーカーからの
急な注文に対応できない…

一度に輸出できる量が
少なくて商売にならない…

- 量に関わらず、輸出ごとの審査が不要になり、
ニーズに応じたスピーディーな輸出が可能に！



【事業者の声】

海外メーカーからのニーズに
柔軟に対応できるようになりました！

福岡市提案により全国ルールとして明確化

▶ 限りある資源の有効活用が可能に！

- これまで、ビール醸造の際に発生した麦芽かすを、無償譲渡できることが明らかでなかった。



市内の個人店舗



麦芽かす
(月2〜3回発生)



植物園

- 一定の条件を満たすことで、

- ☐ 非営利目的での使用
- ☐ 適正な利用が確実に見込まれる 等

無償譲渡が可能であることが新たに明確化！



【事業者の声】

栄養価の高い麦芽かすを
有効に活用してもらえて
嬉しいです！

6 国家公務員の退職手当の特例

計画認定

新たに2社のスタートアップを追加！

畜産分野

アルスロン

株式会社Arthron

令和7年2月設立

・益虫を活用した畜産害虫の防除事業



林業分野

ノスタ

NOSUTA株式会社

令和6年11月設立

・林業・農業分野における人材マッチングサービスの提供



スタートアップの課題である

「質の高い人材の確保」を支援！